



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2021～2022年度 RI会長 シェカール・メータ
RIテーマ 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブテーマ「会員の健康と地域リーダーの育成、
そしてロータリーの基本、規律を大切に」

会長 米山晴敏 幹事 仲原実圭

第1482回例会 2021.7. 9(金)雨

司会:田村康晃君
ロータリーソング「我等の生業」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 米山晴敏君



1週間前の熱海の土石流災害で被災された方々にお見舞い申し上げます。現在、必死に続いている、安否不明者、救出作業が早期に終了することを祈るばかりです。市内被災者・被災ロータリアンに第一グループ全体で支援か、市内3クラブで支援か、協議中です、決まりましたらお知らせいたしますので、ご協力をお願いいたします。

ロータリーに在籍した、その間にロータリーで知りえた事、見た事、感じたことを会長挨拶で1年間、お話したいと思います。ただし、間違い御免でお願いします。

今日はスマイルについてです。始まりは昭和10年関東大震災の被災孤児たちを東京RCの人たちが当時オープンした多摩川園遊園地に連れて行ってやろう、となりましたが、個々はお金持ちですが、クラブにはお金はありませんでした、そこで『あなた誕生日ですね、お嬢さんが結婚しましたね、』などと面白おかしく、箱をもって例会場を回り、ニコニコと寄付をもらい、孤児たちを多摩川園に連れていくことが出来ました。その後、三越に恵比須顔の彫刻した箱を発注してニコニコ箱が出来ました、スマイルの始まりです。ニコニコ箱は何か嬉しいことや記念の時、ニコニコ笑って浄財を入れる。罰金箱は大阪RCで昭和5年にあったそうです。(遅刻、失敗等でお金を出したそうです)

スマイルにはルールが二つあります、

◎ スマイルは罰金的要素のないものを言います、罰金箱やすまん箱ではない、恨み、辛みの籠ったお金で社会奉仕の浄財に使うことはロータリーの趣旨に合わないからです。長い歴史の中には罰金箱がありました、今は強制的な物は無くなりました。

◎ スマイルのお金は何か嬉しいことがあったとき、善き因縁のお金を社会奉仕にのみに使う、クラブ運営に使用してはいけない、理由は社会奉仕の財源を別に使用することは、ロータリアンがピンハネしたことになるからとされています。ロータリーの中でスマイルだけは会計年度が1年遅れはそういう理由です。今年度のスマイルは小林年度の奉仕活動に必要です、良いことがあったときは、ニコニコとスマイルをお願いいたします。

出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	24/30	80.00%	24/30	80.00%
今回	24/32	75.00%	会員総数	32名

欠 席 者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、小島君、篠木君、杉山君、土屋(和)君、土屋(巧)君、中村君、原君

(*出席免除会員の欠席者)

おめでとーう

会員誕生日 6月27日 山口雅弘君
入会記念日 7月5日 伊丹雅治君

幹事報告

幹事 仲原実圭君

◎ 地区財団セミナーのお知らせ

7月10日土曜日 グランシップ静岡にて14時より開催されます。

◎ 国際ロータリー第2620地区2024-25年度ガバナー候補者推薦の件

候補者なし

◎ 本日はクラブ協議会です

新会員紹介



高橋大輔君

生年月日: 1974年9月29日
職業分類: 会計事務所
事業所名: 千野まり子税理士事務所
役 職: 副所長

野村諒子君

生年月日: 1952年10月31日
職業分類: 三島市議会議員
事業所名: コミュニティスペース・ジモット
役 職: 代表

土屋和彦君

生年月日: 1972年7月17日
職業分類: 建設業
事業所名: (有)シンヨウ建設
役 職: 専務取締役



片野誠一君: 新年度宜しくお願ひ致します。米山会長・仲原幹事さん、ご苦勞様です。1年間宜しくお願ひ致します。
山口辰哉君: 熱海伊豆山、悲惨です。同級生が何人かいます。そのうちの一人の実家1軒はオカコー静岡の手を借りる前に流されました
加藤正幸君: 黄瀬川大橋崩落に付き当社近く渋滞で不便しています。誰か早く直してくれ!
矢岸貞夫君: 仕事の都合で本日早退します。

委嘱状伝達



米山記念館委員会副委員長
矢岸貞夫君



委員会方針

クラブ奉仕委員会

委員長 小林 勝君

RI会長は会員の事業及び社会生活に於いて奉仕の理念を実践する事で会員相互の絆を強めると言っています。

米山会長も会員は身体的健康と社会的健康に心がけ、会員相互が助け合う絆を作り上げていくと仰っています。

クラブ奉仕委員長として会員が奉仕活動を実践しながら絆を強化できる様、コンセンサスの形式に助力する事を心がけていきます。

1年間ご協力お願いいたします。

SAA

田村康晃君

会場監督委員会では、コロナ禍なので感染防止を徹底し、クラブ会長、幹事、各委員長、副委員長と連携を図り、例会が楽しく秩序正しく運営されるよう心を配り、会員同士の交流が深まるような会場作りを心がけます。

皆様のご協力を宜しくお願い致します。

出席委員会

委員長 大庭靖貴君

例会への出席はロータリー活動の原点であり、会員相互の親睦を深め、奉仕活動への理解、意欲を高める絶好の機会だと考えます。

しかしコロナ禍における例会については止むを得ず欠席の場合も想定されるため今後は申請により時限的に出席免除となります。

また、地区およびクラブ奉仕プロジェクトや社交行事に参加した場合は例会出席となりますのでさらなる出席率向上を目指していきたく思います。

親睦活動委員会

委員長 原 兄多君

本年度は、「伝統帰帰」をスローガンに活動してまいります。

本委員会の役割は、会員コミュニケーションの基盤となること及び交流事業の実施であり、目的はクラブの高潔性を保つこと及びクラブメンバーへの奉仕だと考えます。

そのために、まずはクラブの基本である例会時の役割・目的を委員会メンバーに周知し、実行いたします。

また、夏の家族会、クリスマス家族会、春の家族会、さよなら例会等により、メンバー、家族、地域の人たちとの交流を通じ、ロータリーを楽しむ事業を実施して行きたいと思えます。

情報・文献委員会

委員長 石井和郎君

会員各位にロータリーに関する情報はもとより、他の様々な情報も吸収、消化し、迅速かつ正確に伝える様ひと踏張りしたいと思いますので、豊富な情報源をお持ちの皆様方のご協力を頂ければ幸いです。

尚、今年度は事務所移転の予定がありますので、その折に過去の文献の取捨選択をしたいと思えます。こちらの方も宜しくお願い致します。

公共イメージ向上・ICT委員会 委員長 遠藤修弘君

せせらぎ三島ロータリークラブの地域及び国際奉仕活動をITの活用を図りながら、奉仕する存在としての認知度を高められるようクラブの活動を発信していきます。

また、会員に対しては、クラブセントラルを活用して、国際ロータリー、そして他のクラブの情報が得られるようにしていきます。

具体的には、以下の地区の方針に沿って行っていきます。

- 1.川柳の募集及び発表された作品周知
- 2.MyRotary登録率80%に
- 3.ロータリー・クラブセントラル活用率UP
- 4.デジタルネットワーク構築推進
- 5.地区HPの活用

会員増強・維持委員会

委員長 服部光弥君

今年度の会員増強・維持委員会は『Each ONE, Bring ONE 「ひとりが一人を」』をテーマとしてすべての委員会事業に積極的に関わっていき、クラブ事業に関わる「人財」の基盤を拡げる活動をして参ります。

皆様には「奉仕事業に興味のある」「奉仕活動に関わっている」等の「人財」の発掘にご協力をお願い致します。

プログラム委員会

委員長 土屋 巧君

今年度も昨年に引き続きコロナ禍でのスタートとなります。

年間を通じて、我がクラブの在り方を考えて頂こうと思ひ、委員会からの報告や会長経験者の卓話、また、年度の後半には若手の方々にもご意見を伺う意味で卓話をお願いするプログラムにいたしました。また、委員会からのお願いですが、本年度は卓話の担当者は最後の3分～5分程度、せせらぎ三島ロータリークラブについてのご自身の意見、疑問等々様々なジャンルに渡ってお話をして頂きたいと思ひます。テーマは問いません。

なお、第4週の例会は特別休会の代替日以外お休みとなります。よろしくお願いいたします。

職業奉仕委員会

委員長 山口雅弘君

職業奉仕という概念で、ロータリアンは次の事を奨励し、育むことが求められています。

○職業上の高い倫理基準

○役立つ仕事は全て価値あるものという認識

○社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする事

が挙げられます。職業奉仕を具体的に実施するためには、例会で各自自己の職業について話し互いの職業を学びあったり、奉仕プロジェクトで職業スキルを活かしたりと様々な方法があります。

スキルを高めるのはロータリアンだけでなく個々に共に働く社員や仲間にもロータリーの理念を知ってもらうことが近道です。それにより日々の仕事に役立て、模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促すことができます。

そのきっかけになる行動を職業奉仕委員会として年内に発信し、それによって更には若者のキャリア目標の支援にもつながる事が出来ればと考えております。

社会奉仕委員会

委員長 藤川智徳君

成長していくために、「奉仕」についての理解を深め、僕たちが社会に対してできることを相談、企画(計画)し、それを実現(行動)していく1年とする。

1. 当クラブ内で出来る奉仕活動について議論する場を設け、その内容の吟味を図る。
2. 継続事業(青少年育成・おたまちゃん食堂の支援)について再確認を行う。
3. 委員会内ミーティングを月1回を目安に行う。
4. ローターリー奉仕デーの計画・連携・実現
5. ポリオ撲滅募金活動
6. 緊急。災害時支援活動

国際奉仕委員会

小島 真君

シェカール・メータRI会長のテーマは「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために。」です。

今年度の国際奉仕委員会では、これまでに引き続きカンボジア王国への支援活動をおこないます。

具体的には、飲料水等環境衛生改善のための井戸建設他整備事業です。これにより、現地関係者、子供たちの生活環境の向上により人生を豊かになっていただく事、これを通じて我々の人生を豊かにする事、公共イメージを向上する事を目的とします。

未来3035委員会

大村典央君

未来3035委員会の本年度の基本方針は以下の通りです。

1. 30周年式典で掲げた青少年育成事業の具体化
 2. 青少年が興味を持つ、参加型イベントの企画
 3. 各奉仕委員会との「横」の連携役として機能する
- 以上を委員一同、一致団結して取り組む所存です。

クラブ細則検討委員会

委員長 山口辰哉君

親睦や国際奉仕などロータリークラブの様々な活動や例会のあり方まで大きな影響を及ぼしているコロナウイルス。私たちクラブも昨年(2020年)初頭からこのコロナに悩まされてきました。

2019年5月に「30周年記念」の式典を行い、私たちクラブに「未来3035委員会」が発足しました。「地域の寺子屋」を目指して積極的にSNSを利用して情報発信をする。ITはさっぱり、なんて言っていたらなくなりました。今年度はそういったことに合わせて、会長・幹事そして委員会のメンバーと必要項目に手を加えることが出てくるかもしれません。是非皆様のご意見ご協力を頂けますようお願いいたします。

RLI委員会

委員長 原 兄多君

今年度の地区の目標に、RLIを実施し、研修機会を増やし、それぞれのクラブにおいてRLI方式での研修を推進するよう推奨する、とあります。

RLIとは、ロータリーリーダーシップ研究会の略です。

文字通り各個人がリーダーシップを発揮することを目的とした研修ですが、特にディスカッション能力の向上に注力したものとなります。

・ディスカッション能力を向上させるべく、従来の講演型の聞く研修から、ディスカッションを通じロータリーのことを学ぶ参加型の研修を行います。

当クラブにおいては、まずは、私をはじめ委員会メンバーでRLIについて学び、参加し、皆さんにご紹介したいと思います。

会計

杉山順一君

今年度は各委員会1名の会員増強に努めて頂き、必要な事業に必要な予算執行が円滑に遂行していよう努めていきたい。

また会員になって頂けそうな情報を速やかに会員増強委員会と共有していきたいと思えます。

会計監査

篠木喜世君

クラブの活動について作成された計算書類が、会計帳簿の記載と合致し、クラブの収支及び財産の状況を正しく示しているかについて、厳正かつ公正な立場で精査検証するよう努めて参ります。

クラブ研修リーダー

小林 勝君

米山会長の目標の中に「ロータリーの基本を大切に」があります。

ロータリーの基本とは何か、それは「奉仕」です。

ロータリーの奉仕活動は千差万別のごとく幾多にわたっております。

米山会長の元、研修することによって会員がロータリーに熱中し、ロータリーにもっと取り組めるよう微力ながら尽力していきたいと思えます。

